

収納提案サービス「Space」発表

3Dプレゼン技術などパッケージ化

安心計画と収納計画

安心計画(福岡市、小山田隆広社長)と収納計画(東京都、平岡さなえ社長)は10日、8月の業務提携以来、共同開発を進めていた収納提案サービス「Space」をリリースした。女性への提案力を強化したい工務店やリフォーム会社、不動産会社のための受注支援サービスになる。

最新の3Dプレゼン技術と実践に基づいた収納計画教育プログラムをパッケージ化。また営業がすぐに活用できる部屋ごとの収納提

案VRデータが毎月配信される。家事育児の経験がない若手社員でも3DプレゼンCAD「ウォークインホームプラス」を活用し、ニーズに添えられる収納提案が可能となる。初期費用は1社当たり15万円(税別)、保守費用は月額1万円(同)だ。

民間による住まいの満足度調査によると、ワースト1位は収納スペースで、これは30年前に行われた同様の調査から現在まで変わらないという。また夫婦共働き世帯が多い昨今、住宅購入の意思決

定権は女性に比重が傾いてきており、女性への情報発信や女性を対象としたマーケティングが重視されている。

Spaceはこれらを背景に、安心計画が培ってきた3次元CGによる視覚的な住空間表現力と、収納計画が蓄積してきた収納設計ノウハウを融合させたサービスだ。

3都市で説明会を開催
同サービスの商品説明会を2019年1月22日に福岡県内、23日に大阪府内、25日に東京都内でそれぞれ開催する。詳細は安心計画ホームページで。